

ばくらの、あのブランド
何位にランクイン?

ネットを疑う
家電購入ガイド
2018
特別 680円

100号記念★特別企画
ブランドパワー
ランキング

大本命 4K BESTランキング20
ドンキじゃ不満のあなたへ



マイベスト
使い倒せば、大本命が
見えてくる!

ロングセラー 定番・新定番100 長く使った人の、選び方、使い方、買いつ

記念号なのであると、言わせて
提言!

家電業界に望むコト



100号記念★
特別インタビュー
教えて、センバ!/
デコット会長
島耕作氏
放送作家
鈴木おさむ氏

創刊

100

号
記念

家電批評

[月刊かんひょう]

2018年2月2日発行
(毎月3日発行)
第10卷3号通巻100号

TEST, REVIEW and BUY

お待たせしました!

特大号!

ありがとう!

イヤホン 大全

いつもの
音楽が100倍
楽しくなる!



360.life
<http://bs360life.com>

テレビが
空気清浄機・イヤホン
超!豪華賞品を
プレゼント!
100号記念スクラッチカード
銀をはがんで絵柄が描けば
景品が当たる!
2 Wチャンス
あり!
ハズレても
お楽しみあれ!
豪華景品BOXに
応募しよう
合計
231
名様

その場で当たる!

著名ブランドが
続々登場!

感動を極めよ! 高級イヤホン編

RANKING 4

連載テストとは異なる特別編です

イヤホンの出音はプレイヤーによってもかなり変わってくる。連載ではiPhoneを使用しているが、高級イヤホンとなるとハイレゾDAPとのマッチングが気になるだろう。そこで今回ハイレゾDAPで試聴テストを行った。そのため、連載とは出音の傾向や傾向が変動しているイヤホンもある。今号での実地時はイヤホン・連載のテストとは立ち位置が異なる特別編なのだ。

DAPは17年9月号でヘッドフォン用として紹介したオクヨーの「DP-X1A」。『接続量も空間表現もまとい』と高い評価を得た。DAPで試聴することとは貴重なことだらう。参考には特に参考になるはず。



データーのマークのクラス・社製のダミーヘッド「KEMAR」を代理店の久文の協力でお借りした。国内外のイヤホンメーカーも実際に使用しているものの、人間の耳の内部構造まで再現した音響測定機械だ。



+ 高級イヤホンの特徴 +

リケーブル可能 2 replaceable cable



MMCX端子など
を採用しケーブル
を差し替える設計
が主流だ。ケーブル
フルアダプト方式に
費用を取る場合、
専用のマイクやホー
ワードを装着していく
楽しみがある

ハイレゾを意識 1 high-resolution audio



国内ブランドを中心としたオーディオ端子のハイレゾロゴを掲げて音質をアピールするモデルが多い

新製品や連載で取り上げてこな
かった5万円を超える価格モデル
が「ハイレゾ」としてここに見て
きた。また、ハイレゾイヤホンの
進化は著しいが、高級イヤホンの
上位陣ともなるとサウンドは別
格「いい音」に奮がに浸ることが
できる。さらに、リケーブルなど有
線ならではの楽しみもある。高級
モデルには低音域から高音域まで
一切妥協せぬ音を響かさず力が求め
られる。そのため、2基以上のバラン
スドアーマチックドライバーを搭
載、各ドライバーが担当する音域を
限定して全力投球させることで高
音質を狙う設計が主流だ

じっくり聞くならやつぱり
「ケーブルあり」なんですよ

最後に音にこだわった高級モデ
ルのランキングをお送りしよう。
今回テストするのはこれまでの連
載で上位に入ったモデルに加え、
どう

ランキング下位は一気に発表します

高級イヤホン

15 >>> 32

15	66.5	日	ポイント	UM Pro30	実勢価格 ▼4万2350円	BAドライバー×3基を搭載しプロ用に開発! ウエスコンから中域の解像度に優れたモデル。低音から中域にかけてのつながりがスマートでこなれ、高音もいつつのクリアで伸びが感じられない。ちょっと残念なバランスだった。
15	66.5	日	ポイント	SE-800	実勢価格 ▼7万5538円	ゼンハイザーガーニッシュ先代フラッグシップモデル ゼンハイザーゲーナッシュのボタンチャームを実感できる上質なサウンドを聴かせてくれる旗艦機種。シルクスクリーン越しに音を聴いているような、全体的にまろやかなブレンドになっている。
18	65.5	日	ポイント	SE-800 S	実勢価格 ▼11万7806円	10万円超えの価格を拂う究極のゼンハイザー 出音のよささしさがゼンハイザーと感じさせるハイオクオリティーなもの。価格を前提に試聴するとき、流派的で長生きするのか、中低域の音疲れやクリアが物足りないようを感じた。
18	65.5	日	ポイント	SE-CR9T	実勢価格 2万7993円	デジタルB.Aドライバードライミックドライバを搭載 ハイレゾのアル再現を目指したWAVのハイブリッド技術を採用。オンキヨーの音作りのDNAを感じるが、ややエネルギーを抑え過ぎた印象も。タッチノイズもちょっと気にな。
20	65.0	日	ポイント	HP-RX100	実勢価格 2万1570円	広域再生と安定した装着性をポイント 一聴するとしても華やかな音色に耳に伝わってくる。だが、低音が少し安定向けに感じ、その影響で全体的なバランスよりも足りない印象に。取り外し可能なツイストケーブルは悪くない。
21	64.0	日	ポイント	SOLDEGE 01 Inner	実勢価格 ▼4万3070円	空間音を設けることで高音域に独自のアプローチ! ダイナミックドライバユニットの後方に空気室のある独自構造のドライバを使用。全体的に無難にまとめていた印象が強く、インパクトある冒険的な仕掛けも欲しかった。
21	64.0	日	ポイント	EN700PRO	実勢価格 1万7800円	異界を初めて樂する異なる楽曲ノズル付属! ノズルを交換することで、好みに合わせて音色のカスタマイズができる新開発システムを搭載する。音の指向性ドணシヨリ系。ノズル交換でどうぞ音が変化するかが楽しめる。
21	64.0	日	ポイント	SE425	実勢価格 ▼3万780円	2pinコネクタリケーブル対応で音質をブラッシュアップ 左右でハウジングのカラーや色分けされたユニットデザインを採用。左右が実際にわかりやすい中地域をメインにしたチューニングだが、大音量より小音量に適している。
24	63.0	日	ポイント	NA-FW01	実勢価格 2万9943円	ショアのロングセラーモデル 全領域を狭め少し窮屈な音質。上位機種ほど広がりを感じないものの、安定感のあるバランスで鳴らして楽しめる。発売から年数を経ているが音色・古さを感じさせない。
24	62.5	日	ポイント	EDC Wheel	実勢価格 ▼1万9000円	若者式ケーブルでメンテナンス性も向上! BAドライバードライミックドライバの2WAYハイブリッドタイプ。中低音に締まりがあり、低音も高音もなかなか。臍臍モードには及ばないが安定したAKGサウンドが聴ける。
26	61.0	日	ポイント	Donguri-KXAE08	実勢価格 3万5924円	JVCが新開発新ワードムニットを搭載! ワッド、ステンレス、プラス、アミなどといった異素材を組み合わせることによって振動のない美しい音を追求。使用する方向があり、特に個性やインパクトがあつてもいいかも。
26	61.0	日	ポイント	SOLDEGE 02 Inner	実勢価格 ▼6万7500円	抵抗仕上げ樹脂無垢を使った最級モデル 耳に優しい音をコントロールする音楽茶の人文シリーズ“Donguri”的サードモデル。音質だけでなくキャビネットもエイジングされいくのが魅力。
28	58.5	日	ポイント	LHF-BAT	実勢価格 ▼3万110円	銀振動アーダグバー、メタルドライバーケースを刷新 新開発の3Dドライバユニットにステンレスドライバーケースを採用。中低域以下は控えめで、あくまで高音域の作りが音量でガングン鳴らすより適度な音量のリスニング向けだ。
28	58.5	日	ポイント	SE-S900	実勢価格 1万5390円	フィット感と通音性は秀逸! 多くの人の耳型を分析して作っただけあって耳の中での音は抜群だ。肝心の音は中高域がメインのチューニング。その帯域がやや重むことでバランスを崩してしまったのは残念。
30	55.5	日	ポイント	Huawei-FreeBuds-Pro	新規アラウンドなから數々の褒め声! 音は悪くないのが大きさとまとめてしまった感がある。特に低域は音が団子になってしまい、低音量までさがってない、華やかさや尖りといったオリジナリティーが欲しいところ。	
31	53.5	日	ポイント	SE-Q900	実勢価格 ▼1万8800円	ファーストモードの改良版! 制振効果の高い塗装を施すことで細かい余韻再現まで追求したモデル。ブランド的には、カウドの耳の手を求めてはいながら、やや人工的に聴こえる部分が気にな。
32	53.0	日	ポイント	Nagaoka P905	格安ハイレゾの実力? 3000円台というお手打ち価格だが、割り出し真鍮素材をハウジングに採用する。格安ハイレゾアンドボリュームをピッカッピカしたハイエンドモデルと戦えたのは酷だっか。	



テスト中の大澤さんと原田さん。音質だけではなく、豊音感などにもこだわっている

ディオルが高評価を得る。最終的にトランプがトップの座についた。新鋭ブランドが勢いを増しているが、このジャンルで音を知り尽くしたプロの持つオーディオ製作で蓄積した技術力が、名品を生む原動力となっていました。

3000円台から11万円台まで全34機種のハイレゾ対応モードルを用意（うち2本は個体不良の可能性がある）ランキングから除外した。結果としては、早くから高級イヤホンを手掛ける「ディオの老舗」と、オーディオ

「イバーや、ケーブルに」「だわった高級モードルが増えている。1万円以下」のコストバモデルもあるが、や
る」と10万円前後という高額機もあるため、「このジャンルのモードルを買
う際は、選択により慎重に選ぶべきだ」とアドバイスする。また、コストバ

オーディオ界の実力派が
高評価モデルを連発！